



カンガルーケアと母乳育児

カンガルーケアは母親が新生児と肌を合わせて抱く行為をさします。出産後におなかに乗せてお互いに接触し、母親が子供に声をかけたり、自然に母乳を飲ませたりして、母子の絆を強めようという目的があります。出産後早期の母子接触により赤ちゃんは母親由来の正常細菌叢を獲得し、感染予防につながるのです。

母子の絆を作るには母乳育児やカンガルーケアだけでなく、ミルクでの育児も目と目を合わせ抱っこすることが大切です。スマホを見ながら母乳をあげていても絆は深まりません。

毎年初冬からウィルスを原因とする嘔吐、下痢が流行します。感染を広げないように注意しましょう。

お知らせ

しばらくの間、午後の診療時間は下記の通りになります。

予防接種 15:00～15:30
診察 15:45～17:00

日	月	火	水	木	金	土
12/29	12/30	12/31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

家庭での対策

- お風呂** 少しの便でも感染源となります。下痢や嘔吐の症状があるときは入浴を控えてください。
- 洗濯** 嘔吐物や排泄物がついた衣服やシーツなどはしっかり水洗いし次亜塩素ナトリウムで消毒してから洗濯
- 掃除** 蛇口やドアノブ、手すりなどは0.02%の次亜塩素ナトリウムで消毒し、10分後に水拭き
- おむつ交換** 使い捨て手袋を着用し、0.1%の次亜塩素ナトリウムを入れたビニール袋に密閉

7日(火) 午後は15時30分から診察

年末年始の休診

12月30日(月)から1月3日(金)

